

受検者の皆様へのお願いと試験会場での感染予防対策について

品質管理検定センターでは、第 30 回 Q C 検定において、以下の通り、新型コロナウイルスへの感染予防対策を講じ、受検者の皆様及び運営スタッフの安全確保に努めた上で試験を実施いたします。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【受検者の皆様へ】

以下の方は、他の受検者への感染リスクを考慮し、当日の受検をお断りします。

- ①息苦しさ、強いだるさ、高熱のいずれかがある
- ②発熱や咳など風邪の症状が続いている
- ③8月23日以降に出入国制限のある国の渡航歴がある
- ④試験会場で行う検温で、37.5度以上ある
- ⑤マスク未着用

※尚、上記の理由により受検をお断りした場合でも、受検料の返金はいたしません。

試験当日の注意事項

- ①試験開始時間の 45 分前から入場を開始いたします。混雑緩和のため、時間に余裕をもってお越しください。
- ②試験会場ではマスクは用意しておりません。必ずご自身でご用意ください。
なお、試験時間中の本人確認時には、監督員の指示に従いマスクを外していただきます。
- ③会場内は適宜換気を行います。室内の温度差に対応できるよう、服装にご配慮ください。
- ④試験中に発熱や咳等の激しい症状が見られた場合には、退席いただきます。その場合、受検料の返金はいたしません。
- ⑤会場内の会話は最小限に留めてください。
- ⑥使用済みのマスク、ごみは各自必ずお持ち帰りください。

【試験会場での対策】

- ソーシャルディスタンスに配慮したレイアウトで実施いたします。
- 運営スタッフには、集合時の検温、体調チェックを行い、37.5度以上の発熱、体調不良が無いことを確認いたします。
- 運営スタッフは常時、マスク、手袋を着用いたします。また、こまめな手洗いや消毒液による消毒を実施いたします。
- 事務局控室で受検者対応を行うスタッフは、マスク・手袋に加えてフェイスシールドを着用いたします。

- 午前・午後の試験の前後には、机上や設備のアルコール消毒を行います。
- 窓開け、ドアの開閉等による換気を行います。その際、外部の騒音が入る可能性がありますが、皆様の安全のために実施するものですので、予めご容赦願います。
- 3密回避のために、会場内での誘導、掲示物などによる注意喚起を行います。
- 入口に消毒液を設置し、入場する受検者に使用を促します。

※第30回 QC 検定の実施に関するお知らせは、[こちら](#)をご確認ください。